

# 大分県内遺跡発掘調査概報23

2020

大分県立埋蔵文化財センター

## 例 言

- 1 本書は大分県教育委員会が令和元年度国庫補助事業として実施した大分県内遺跡発掘調査事業の概要報告書である。
- 2 調査にあたり、県農林水産部、県土木建築部、県東部振興局、県中部振興局、県南部振興局、県豊肥振興局、県西部振興局、県北部振興局、県教育庁教育財務課、県警察本部、国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所、陸上自衛隊玖珠駐屯地、県内各市町村教育委員会の協力を得た。
- 3 現地での実測図の作成及び写真撮影は各調査員が担当した。
- 4 写真・実測図等の調査記録は大分県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。
- 5 本書の執筆は友岡信彦、横澤 慈、土谷崇夫、綿貫俊一、服部真和が行い、分担箇所は目次に明記した。編集は横澤が行った。

## 目 次

はじめに	1
I 県農林水産部事業に伴う分布調査（友岡）	2
II 県土木建築部事業に伴う分布調査（横澤）	2
III 県事業に伴う試掘・確認調査、立会調査（横澤）	2
IV 国・その他の事業に伴う試掘・確認調査、立会調査（綿貫・服部）	2
V 県内遺跡発掘調査	13
（1）県事業に伴う試掘確認・立会調査概要（横澤）	13
（2）国その他事業に伴う試掘確認・立会調査概要（綿貫・服部）	24
VI 近世重要遺跡詳細分布調査（土谷）	27
報告書抄録	

## はじめに

大分県埋蔵文化財センターでは、令和元年度国庫補助事業として、県農林水産部が実施する平成31年度農業基盤整備等の事業に伴う事前の埋蔵文化財分布調査(Ⅰ)、県土木建築部が実施する令和2年度事業に伴う埋蔵文化財分布調査(Ⅱ)、県土木建築部等の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査(Ⅲ)、国・公社その他の機関の実施事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査(Ⅳ)を実施した。加えて、県内に所在する遺跡の詳細分布調査として、近世重要遺跡詳細分布調査を実施した。

令和元年度農業基盤整備事業に伴う分布調査は総計120件で、その概要は第1～5表のとおりである。県土木建築部関係の分布調査は526箇所を実施し、その概要は第6～8表のとおりである(調査不要と判断されるII-C判定及び詳細計画未策定のII-D判定を除く)。Ⅲの県事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は43箇所を実施し、その概要は第9・10表のとおりである。Ⅳの国・公社その他機関の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は10箇所、その概要は第11表のとおりである。

令和元年度の調査組織の構成は下記のとおりである。

調査主体	大分県教育委員会		
調査機関	大分県立埋蔵文化財センター		
調査責任者	江田 豊 (大分県立埋蔵文化財センター所長)		
調査事務	松本 昌浩 (	同	副所長兼総務課長)
	工藤 慶弘 (	同	総務課専門員)
調査担当	堺井 裕史 (	同	総務課主事) ※11月29日まで
	池見 佳輔 (	同	総務課主事) ※12月2日から
	友岡 信彦 (	同	参事兼調査第一課長)
	横澤 慈 (	同	調査第一課主査)
	土谷 崇夫 (	同	調査第一課主任)
	小柳 和宏 (	同	調査第一課嘱託)
	吉田 寛 (	同	調査第二課長) ※4月25日まで
	後藤 晃一 (	同	調査第二課長) ※4月26日から
	綿貫 俊一 (	同	調査第二課課長補佐)
	服部 真和 (	同	調査第二課主任)
小林 昭彦 (	同	調査第二課非常勤職員)	
小野千恵美 (	同	調査第二課非常勤職員)	
古殿 鈴代 (	同	調査第二課非常勤職員)	
松本 康弘 (	同	企画普及課長)	
山本 哲也 (	同	企画普及課主事)	
後藤 一重 (	同	企画普及課嘱託)	
佐藤 春香 (	同	企画普及課非常勤職員)	

## I 県農林水産部の事業に伴う分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは県内における農林水産部局関係の事業について、事前に照会し、埋蔵文化財の分布調査を実施している。令和元年度は、9月～2月にかけて市町村教育委員会の協力を得て、県下120箇所で行った(第1～5表)。

そのうち、遺跡が確認できた地区に関しては、各振興局と市町村教育委員会が協議し、必要な調査を実施する予定である。

## II 県土木建設部の事業に伴う分布調査

土木建設部の各土木事務所所管の県道建設等については、526箇所で行った分布調査を実施した。その内、立会・試掘・確認調査の対象となるもの及び文化財保護法の通知が必要と判定したものは第6～8表の106箇所であった。

## III 県事業に伴う試掘・確認、立会調査

県事業に伴う試掘、確認、立会調査は第9・10表のとおりである。その内訳は、国東土木事務所分3箇所、別府土木事務所3箇所、大分土木事務所分8箇所、臼杵土木事務所分1箇所、豊後大野土木事務所分10箇所、竹田土木事務所分1箇所、日田土木事務所分3箇所、中津土木事務所分7箇所、宇佐土木事務所分2箇所、教育財務課分4箇所の合計43箇所で行った立会・試掘・確認調査を実施した(第9・10表)。

## IV 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査

国・その他事業については第11表のとおりである。その内訳は、国土交通省分のほか合計10箇所の立会・試掘・確認調査である。なお、分布調査の判定は平成21年度より、下記のように、周知遺跡の有無でIとIIに分類し、各々A～Dの判定をしている。

第1表 埋蔵文化財分布調査の判定結果

周知の有無		判定	
周知遺跡	I	A	確認調査が必要な地区。
		B	遺物の散布状況や地形等からみて遺跡の存在が希薄、または工事による埋蔵文化財への影響が小さいと想定され、立会調査での対応とする地区。
		C	工事による埋蔵文化財への影響がなく、事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。
周知遺跡外	II	A	遺物の散布が確認され、地形等から遺跡の存在する可能性があるため、試掘調査が必要な地区。
		B	わずかではあるが、遺跡の存在する可能性があるため、立会調査が必要な地区。
		C	事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定又は予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。

第2表 令和元年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

(農林整備計画課)

番号	実施局名・課名	事業名	地区名	市町村名	工事箇所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
1	東部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	北江	国東市	国東町北江	区画整理 A=59.2ha	Ⅱ-A
2	東部振興局 農林基盤部	ため池等緊急整備事業	平谷池	国東市	武蔵町小城	ため池改修 L=88.0m	Ⅰ-C Ⅱ-D
3	東部振興局 農林基盤部	ため池等緊急整備事業	鶴の淵池	国東市	安坂町塩屋	ため池改修 L=55.6m	Ⅰ-C Ⅱ-D
4	東部振興局 農林基盤部	ため池等緊急整備事業	姫上池	国東市	武蔵町内田	ため池改修 L=70.9m	Ⅱ-C Ⅱ-D
5	東部振興局 農林基盤部	ため池等緊急整備事業	矢川下池	国東市	安坂町大川	ため池改修 L=76.5m	Ⅱ-C Ⅱ-D
6	日出水利耕地事務所	危険ため池緊急整備事業	飯岩窪池	梓葉市	山青町	ため池	Ⅰ-C Ⅱ-D
7	日出水利耕地事務所	ため池等整備事業	天神西ヶ池地区 (西ヶ池遺池)	梓葉市	大宇大内	堤体工 L=48m 土取壊 A=1.0ha	Ⅱ-C Ⅱ-A
8	日出水利耕地事務所	危険ため池緊急整備事業	吉基新池	梓葉市	大田吉基	仮設工事用道路	Ⅱ-C
9	日出水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	日出山寄 藤原村地区	梓葉市	山青町	踏込工事	Ⅱ-C
10	日出水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	日出山寄 藤原三反田地区	梓葉市	山青町	踏込工事	Ⅱ-C
11	日出水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	小泉開地区	梓葉市	大内	暗渠排水工事 A=7.5ha	Ⅱ-B
12	日出水利耕地事務所	地域ため池総合整備事業	北梓葉地区	梓葉市	船部	堤体工 L=76m 土取壊 A=1.0ha	Ⅱ-C Ⅱ-A
13	日出水利耕地事務所	危険ため池緊急整備事業	水ヶ池窪池地区	梓葉市	山青町	堤体工 L=73m 土取壊 A=1.0ha	Ⅱ-C Ⅱ-C
14	日出水利耕地事務所	障害防止対策事業	宇佐地区 (亀山水路)	宇佐市	安心院町豊石	水路トンネル L=833.5m	Ⅱ-C
15	日出水利耕地事務所	危険ため池緊急整備事業	下町地区 (東下町ため池)	梓葉市	大宇南梓葉	堤体工 L=76m	Ⅱ-D
16	日出水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	并瀬大田地区 (鏡冶園工区奥形道路)	梓葉市	大宇瀬野	道路工事 L=220m	Ⅱ-C
17	日出水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	野田地区	梓葉市	大宇日野	ほ塲整備工事 A=9ha	Ⅰ-A
18	中部振興局 農林基盤部	危険ため池緊急整備事業	山清水(やましろうず)	臼杵市	野津町大字藤小野	ため池改修1箇所	Ⅱ-C
19	中部振興局 農林基盤部	危険ため池緊急整備事業	長谷窪池	大分市	大字下郡	崩止ため池1箇所	Ⅱ-C
20	中部振興局 農林基盤部	地震対策ため池防災事業	大瀬窪池	由布市	庄内町西大瀬窪	土取壊3箇所	Ⅱ-C
21	中部振興局 農林基盤部	地震対策ため池防災事業	くゞヶ谷窪池	大分市	大字松岡	土取壊1箇所	Ⅱ-C
22	中部振興局 農林基盤部	危険ため池緊急整備事業	上綱鳴窪池	大分市	大字志津留	土取壊1箇所	Ⅱ-C
23	中部振興局 農林基盤部	地震対策ため池防災事業	乙見窪池	臼杵市	大字乙見	土取壊1箇所	Ⅱ-C
24	南部振興局 農林基盤部	水利施設等保全高度化事業 (津地帯用1ヶ所完成)	備江	佐伯市	備江	区画整理 A=6.5 (7.2) ha	Ⅱ-C
25	南部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	畑田	佐伯市	弥生大字畑田	区画整理 A=15.8ha	Ⅱ-C
26	南部振興局 農林基盤部	集落基盤整備事業	佐伯南部	佐伯市	大字長谷	農道 L=285m	Ⅱ-C
27	南部振興局 農林基盤部	集落基盤整備事業	佐伯南部	佐伯市	大字長谷	農道 L=268m	Ⅱ-C
28	南部振興局 農林基盤部	集落基盤整備事業	佐伯南部	佐伯市	大字畑田	農道 L=982m	Ⅱ-C
29	豊後振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田東部	竹田市	平田(十一、高平)	区画整理 A=6.5ha (十一工区; 十一、高平閉地)	Ⅱ-C
30	豊後振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田東部	竹田市	三宅	集落道 L=680m	Ⅱ-C
31	豊後振興局 農林基盤部	地域用水利設備事業	白水	竹田市	飯町富平	灌水路 L=473m 発電所 1.0 ㍉	Ⅱ-C
32	豊後振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	久住	竹田市	久住町大字有氏	有氏水路 水溝工 L=230m	Ⅰ-B
33	豊後振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	久住	竹田市	久住町大字有氏	宮倉放流用水路設置 有氏地区 宮倉放流用水路設 N=1.0 ㍉	Ⅰ-B
34	豊後振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	高瀬寺	竹田市	大字九重野	区画整理 実施面積: 11.1 ha	Ⅰ-A
35	豊後振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	富土橋	竹田市	門田	河床水防積 L=52.9 m 中流岸1水路橋 L=48.2 m	Ⅱ-C

第3表 令和元年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

(農村整備計画課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
36	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (保土)	豊後大野市	千歳町下山	水路工 L=253m	Ⅱ-C
37	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (原田)	豊後大野市	千歳町原田	水路工 L=709m	Ⅱ-C
38	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (森下)	豊後大野市	千歳町東北	転倒堰1基	Ⅱ-C
39	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (丸原上)	豊後大野市	大朝町久原	管水路工 L=876m	I-A
40	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (川辺開田)	豊後大野市	三重町川辺	管水路工 L=250m	I-B
41	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (原田)	豊後大野市	三重町本城	水路工 L=328m	Ⅱ-C
42	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (田原園)	豊後大野市	千歳町原田	道路工 L=574m	I-A
43	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野東部 (西原)	豊後大野市	三重町西原	水路工 L=400m	I-A
44	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野西部2期 (中道)	豊後大野市	大野町後田	管水路工 L=1.2km	Ⅱ-A
45	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野西部2期 (稲ノ迫)	豊後大野市	大野町後田	管水路工 L=0.2km	Ⅱ-C
46	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野西部2期 (山上)	豊後大野市	大野町矢田	管水路工 L=0.2km	I-C
47	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野西部2期 (中央)	豊後大野市	大野町矢田	管水路工 L=0.6km	I-C
48	豊後大野水利耕地事務所	中山間地域総合整備事業	豊後大野西部2期 (藤野)	豊後大野市	大野町矢田	管水路工 L=0.6km	I-C
49	豊後大野水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野2期	豊後大野市	大野町中上郷	大野派5号噴霧工 噴霧工(補修) N=1基	Ⅱ-C
50	豊後大野水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野2期	豊後大野市	大野町中上郷	大野派5号噴霧工 噴霧工(補修) N=1基	Ⅱ-C
51	豊後大野水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野2期	豊後大野市	大野町代三正	代三正地区噴霧機 給水機(新設) N=1基	Ⅱ-C
52	豊後大野水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	宇田伎(津留)	豊後大野市	津川町宇田伎	区画整理 A=19.1ha	I-A
53	豊後大野水利耕地事務所	水利施設保全合理化事業	豊後大野	豊後大野市	津川町宇田伎	水路補修工 L=75m (水路シールド法面対策+ 水路橋(予定))	Ⅱ-C
54	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (高礮工区)	竹田市	秋町藤巻、高木ほか	溝かみ工 L=5,000 m	I-B
55	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (秋町工区)	竹田市	秋町桑木、恵良原ほか	溝かみ工 L=5,000 m	I-B
56	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (船原工区)	竹田市	秋町藤目ほか	溝かみ工 L=5,000 m	I-B
57	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (桑木農道)	竹田市	秋町桑木	築床工 L=400m	Ⅱ-C
58	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (豊中町農道)	竹田市	秋町西福寺	築床工 L=620m	I-B
59	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	秋3期 (船原①)	竹田市	秋町栢原	防火水櫃 1箇所	Ⅱ-C
60	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	水利施設保全合理化事業	藤巻	竹田市	秋町藤巻	水路工 L=1,340 m	I-A I-B
61	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	農業水利施設保全合理化事業	三本松地区	竹田市	大平小塚	溝かみ工 L=3,000 m	I-B
62	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	竹田西部2期地区	竹田市	大平小塚	溝かみ工 L=5,000 m アール型P2高 農道 L=1,000m	I-A
63	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	竹田西部地区	竹田市	大平小塚	管溝放水路水管 L=2,000m アール型P1高 農道 L=800m	I-A
64	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	竹田西部3期地区	竹田市	大字今	農道 L=1,400m	I-A
65	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	高津木地区	竹田市	秋町高津木	法橋整備 A=10.7ha	I-A
66	豊肥振興局大野川上 流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	叶野地区	竹田市	秋町叶野	法橋整備 A=10.7ha	I-A
67	西部振興局 農林部課	中山間地域総合整備事業	日即2期	日田市	鎌町町	区画整理 A=1.9ha	I-A
68	西部振興局 農林部課	防災ダム事業	出口	日田市	天瀬町出口	橋体工 一式	I-A
69	日田市役所 農林部課	農業基盤整備促進事業	常原	日田市	天ヶ瀬	A=3.5ha 農業用水施設 L=150m	Ⅱ-C

第4表 令和元年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

(農村整備計画課)

番号	取興局名・課名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
70	日田市役所 農業課農務課	農地耕作条件改善事業	入江	日田市	大字友田	A=2.2ha 農業用排水施設 L=400m	II-C
71	日田市役所 農業課農務課	農地耕作条件改善事業	高尾原	日田市	大字日高	A=1.8ha 暗渠排水・土壌改良	I-A
72	玖珠町役場農林課	農業基盤整備促進事業	花香	玖珠町	山清	Co 舗装 L=0.5km	II-C
73	北部振興局 農林基盤部	広域営農団地農道整備事業	宇佐第二	宇佐市	立石	農道 L=1100m	II-C
74	北部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	地木	宇佐市	大字輪木	パイプライン 500 m 農道 1km 区画整理・暗渠排水 6ha	I-B II-B
75	北部振興局 農林基盤部	基幹農道整備事業	大新3基	宇佐市	大副	農道 L=340m	II-C
76	北部振興局 農林基盤部	農地耕作条件改善事業	南宇佐	宇佐市	南宇佐	区画整理 A=0.6ha	I-B

(林務管理課)

番号	取興局名・課名 担当者名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
77	中部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金	入敷大崎 2号線	大分市	沢田	開設 L=200m	II-C
78	中部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金	吉田六旗	臼杵市	野津町白岩	開設 L=200m	II-C
79	南部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金	宇日瀬江蘇	佐伯市	直川大字仁田原	開設 L=200m	II-C
80	豊後振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山原	竹田市	大字榎木	開設 L=400 m	II-C

(森林保全課)

番号	取興局名・課名 担当者名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
81	中部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	高平	臼杵市	大字深田半高平	復旧工 4基	II-C
82	中部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	赤木	津久見市	大字津久見赤木	復旧工 2基	II-C
83	中部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	大岩本	津久見市	大字千尋字大岩本	復旧工 3基 流路工 1式 山腹工 0.1ha	II-C
84	南部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	長田	佐伯市	上流大字段崎海津半 養田	復旧工 2基	II-C
85	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	ハヤマ	日田市	小野 半ハヤマ	山腹工 0.2ha	II-C
86	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	影ノ木	日田市	大肥 半影ノ木	復旧工 2基 山腹工 0.4ha	II-C
87	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	山原	日田市	鶴岡内字山原	復旧工 1基 山腹工 0.3ha	II-C
88	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	中村	日田市	鶴岡内字中村	復旧工 2基	II-C
89	北部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	竹ノ楯	中津市	山原町中津 半竹ノ楯	復旧工 3基	II-C
90	北部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	月平	中津市	山原町月平 半月平	復旧工 3基	II-C
91	中部振興局 農林基盤部	緊急総合治山事業	勢山	津久見市	大字勢山 半勢山	流路工 4基 既設嵩上げ 2基	II-C
92	南部振興局 農林基盤部	緊急予防治山事業	藤	佐伯市	大字藤原字藤	復旧工 4基	II-C
93	西部振興局 治山林道第一課	緊急予防治山事業	小畑原	日田市	大山町西大山 半小畑原	山腹工 0.2ha	II-C
94	北部振興局 農林基盤部	緊急崩影響強化・老朽化対策事業	秋根	中津市	山原町守裏 半秋根	復旧工 1基 既設嵩上げ 1基 流路工 1式	II-C
95	南部振興局 農林基盤部	下防治山事業	広瀬	佐伯市	鶴見 大字中瀬浦 半広瀬	復旧工 1基	II-C

第5表 令和元年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(4)

(森林保全国)

番号	振興局名・課名 担当者名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
96	南部振興局 農林基盤課	干防治山事業	積留木	佐伯市	大字木立 字積留木	採掘工 1 基 沈降工 1 式	Ⅱ-C
97	南部振興局 農林基盤課	干防治山事業	西ノ又	佐伯市	弥生大字小田 字西ノ又	採掘工 1 基 沈降工 1 式	Ⅱ-C
98	南部振興局 農林基盤課	干防治山事業	スクノ内	佐伯市	蔵川大字仁原字スクノ内	採掘工 2 基	Ⅱ-C
99	北部振興局 農林基盤課	干防治山事業	下ノ平	宇佐市	麻生字下ノ平	採掘工 2 基	Ⅱ-C
100	北部振興局 農林基盤課	干防治山事業	田代	中津市	野馬浜町金吉 字田代	採掘工 3 基	Ⅱ-C
101	豊後振興局 農林基盤課	林地荒廃防止事業	西ノ平	豊後大野市	大野町栗松 字西ノ平	採掘工 2 基	Ⅱ-C

(漁港漁村整備課)

番号	振興局名・課名 担当者名	事業名	地区名	市町村名	工事場所	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
102	漁港漁村整備課	水産流通基盤事業(特定)	佐賀関	大分市	佐賀関漁港	②防波堤(延長) L=140m	Ⅱ-C
103	漁港漁村整備課	水産流通基盤事業(一般)	長洲	宇佐市	長洲漁港	③防波堤 L=170m 被覆(6-2)軌跡浚渫	Ⅱ-C
104	漁港漁村整備課	水産生産基盤整備事業(特定)	中津	中津市	小祝漁港	③-2.0m 軌跡浚渫 ④-1.5m 治地成築	Ⅱ-C
105	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	中津	中津市	小祝漁港	(50)-1.5m 物揚場(浮桟橋) (84) 浮体式物揚場 (1) 東岸流堤、(2) 西岸流堤	Ⅱ-C
106	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	長洲	宇佐市	長洲漁港	(104) 道路舗装補修 (130) 道路舗装補修	Ⅱ-C
107	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	香々地	豊後高田市	香々地漁港	(76) 防波護岸補修	Ⅱ-C
108	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	亀川	別府市	亀川漁港	(18) 1号治地浚渫	Ⅱ-C
109	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	松浦	佐伯市	松浦漁港	(63) 護岸補修 (77) 臨港道路補修 (73) 尾松浦船泊場補修 (71)-3.0m 岸壁補修	Ⅱ-C
110	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	霧江	佐伯市	霧江漁港	(54) 護岸補修 (113) 小水ヶ浦物揚場補修 (168) 護岸補修 (23-3) 浮桟橋補修	Ⅱ-C
111	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	黒戸島	黒戸島町	黒戸島漁港	(68) 新西防波堤補修 (51) 新西防波堤補修 (61) 南岸護岸補修	Ⅱ-C
112	漁港漁村整備課	漁港施設機能強化事業	松浦	佐伯市	松浦漁港	防波堤(改良)	Ⅱ-C
113	漁港漁村整備課	地方創生港整備推進交付金事業	今津	中津市	今津漁港	護岸設備 防風壁設置	Ⅱ-C
114	漁港漁村整備課	地方創生港整備推進交付金事業	香々地	豊後高田市	香々地漁港	防風壁設置 用地舗装	Ⅱ-C
115	漁港漁村整備課	地方創生港整備推進交付金事業	竹田津	国東市	竹田津漁港	防波堤改良 野積場用地舗装	Ⅱ-C
116	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	松浦	佐伯市	松浦漁港	護岸更新 岸壁・道路補修	Ⅱ-C
117	漁港漁村整備課	黒山漁村地域整備交付金 (漁村再生交付金事業)	香々地	豊後高田市	香々地漁港	防風壁設置 用地舗装	Ⅱ-C
118	漁港漁村整備課	黒山漁村地域整備交付金 (海岸保全施設整備事業)	竹田津	国東市	竹田津漁港海岸	海岸防護工事	Ⅱ-C
119	漁港漁村整備課	緊急自然災害防止対策事業	香々地	豊後高田市	香々地漁港海岸	海岸老朽化工事	Ⅱ-C
120	漁港漁村整備課	公共施設等適正管理推進事業	松浦	佐伯市	松浦漁港海岸	海岸老朽化工事	Ⅱ-C



第6表 令和元年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

No.	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
1	施設整備課	県有建築物防災対策推進事業	中部保健所 由布保健部	由布市 庄内町	掃原		Ⅱ-B
2	施設整備課	国東車庫解体	国東総合庁舎	国東市 国東町	安国寺	安国寺遺跡 飯塚遺跡	Ⅰ-B
3	施設整備課	久住山遊観小屋解体・新築	久住山遊観小屋	竹田市 久住町	久住		Ⅱ-C
4	施設整備課	漁業公社建替	国東漁業公社	国東市 国東町	鶴川	飯塚遺跡	Ⅰ-B
5	施設整備課	生産育苗施設新築	生産育苗施設	国東市 国東町	鶴川	飯塚遺跡	Ⅰ-B
6	施設整備課	内水面チーム解体工事	内水面チーム	宇佐市 安心院町	荘	安心院地区桑里跡 隣接地	Ⅱ-B
7	公営住宅室	公営住宅建設事業	城内住宅	日田市	城内新町	舘尻遺跡	Ⅰ-C
8	公営住宅室	既設単営住宅改善事業	上宮永住宅	中津市	中央町	神代地区桑里跡	Ⅰ-C
9	豊後高田土木事務所	地域振興	地蔵峠小田原線	豊後高田市	長岩屋(中)	岩鼻岩塚遺跡	Ⅰ-C Ⅱ-C
10	豊後高田土木事務所	一般改良(道路)	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野	上野倉里	Ⅰ-D
11	豊後高田土木事務所	災害防除	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野1	国史跡彌山磨崖仏	Ⅰ-B
12	豊後高田土木事務所	交付金(改良)	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑2		Ⅱ-B Ⅱ-C
13	豊後高田土木事務所	一般改良(道路)	小河内香々地線	豊後高田市	尚	豊山寺六所権現	Ⅰ-C
14	豊後高田土木事務所	急傾斜	権毛地区	豊後高田市	玉津	高田城跡	Ⅰ-C
15	豊後高田土木事務所	火山砂防	堂園第1川	豊後高田市	見目	小路遺跡	Ⅰ-D
16	豊後高田土木事務所	火山砂防	尾長長谷川	豊後高田市	白野		Ⅱ-D
17	国東土木事務所	交付金 道路改良	国東安岐線	国東市 安岐町	下原		Ⅱ-B
18	国東土木事務所	交付金 交通安全	国道213号	国東市 国見町	伊美	中須賀遺跡 伊美倉里	Ⅰ-B
19	国東土木事務所	砂防改修	瀬菜川	国東市 国見町	瀬菜		Ⅱ-B
20	国東土木事務所	河川改修	武蔵川(上流)	国東市 武蔵町	成吉~吉広		Ⅰ-C
21	国東土木事務所	海岸防護整備	国東港武蔵地区海岸	国東市 武蔵町	内田	内田遺跡	Ⅰ-C
22	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	野田	北狭輪遺跡	Ⅰ-B
23	別府土木事務所	道路改良	別府一の宮線	別府市	東山2		Ⅱ-B Ⅱ-C
24	別府土木事務所	道路改良	佐田山香線	杵築市	山香町立石		Ⅱ-B Ⅱ-C
25	別府土木事務所	道路改良	山香院内線	杵築市	山香町野原(恒道)	恒道原田遺跡	Ⅰ-C Ⅱ-C
26	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	内籠 (内籠2工区)		Ⅱ-B Ⅱ-C
27	別府土木事務所	道路改良	八坂真那井線	杵築市	日野2		Ⅱ-B
28	別府土木事務所	河川改修	八坂川	杵築市	八坂		Ⅱ-A Ⅱ-C
29	別府土木事務所	急傾斜	城山地区	杵築市	城山	杵築城跡	Ⅰ-B
30	大分土木事務所	道路改良	庄内久住線	由布市	庄内町大籠		Ⅱ-B Ⅱ-C

第7表 令和元年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

No.	事業者名	事業名	路線名・ 河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
31	大分土木事務所	道路改良	国道442号	大分市	上宗方～市	五沢地区桑里跡	I-A I-C II-A
32	大分土木事務所	電線共同溝	国道210号	大分市	新町～大道		II-B II-C
33	大分土木事務所	道路改良	国道 197 号	大分市	庄魂～乙津町	鶴崎町遺跡群	I-A II-A
34	大分土木事務所	道路改良	鶴崎大南線	大分市	毛井	清水遺跡	I-C
35	大分土木事務所	街路改良	庄の原佐野線	大分市	下郡	下郡遺跡群	I-A II-A
36	大分土木事務所	街路改良	里膳山線	大分市	里	丹生川坂/市桑里跡	I-B
37	大分土木事務所	河川改良	本田川	大分市	細	緑地区糸里跡	I-B
38	大分土木事務所	通常砂防	一尺屋川	大分市	一尺屋		II-A II-C
39	大分土木事務所	急傾斜	上小原地区	血布市	庄内原		II-B
40	大分土木事務所	急傾斜	生石地区	大分市	生石		II-B II-C
41	大分土木事務所	交付金 重要港橋改修	大分港坂/市地区	大分市	鎌～馬場	小野古墳	I-C II-A II-B II-C
42	臼杵土木事務所	道路改良	紙園洲御原線	臼杵市	臼杵	臼杵城下町跡	I-B I-C
43	臼杵土木事務所	道路改良	国道 217 号	津久見市	セム町～上青江	志手町遺跡	I-C II-C
44	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原大綱線	臼杵市	千塚	木所遺跡	I-A I-C
45	臼杵土木事務所	急傾斜	家野地区	臼杵市	家野	家野遺跡	I-C
46	臼杵土木事務所	交通安全	国道 502 号	臼杵市	振橋	橋渡遺跡	I-B I-C II-C
47	臼杵土木事務所	急傾斜	双葉南	臼杵市	戸室	戸室台遺跡	I-A I-C
48	臼杵土木事務所	河川改修	津久見川	津久見市	津久見浦	大友氏別館跡	I-B II-C
49	臼杵土木事務所	道路改良	臼杵停車場線	臼杵市	臼杵	臼杵城跡	I-B
50	佐伯土木事務所	道路改良	色宮港木立線	佐伯市	木立		II-B
51	佐伯土木事務所	道路改良	床木海崎停車場線	佐伯市	海崎～戸穴		II-A
52	佐伯土木事務所	道路改良	佐伯蒲江線	佐伯市	栗田		II-B
53	佐伯土木事務所	砂防ダム	山王谷川	佐伯市	長谷	下城遺跡	I-B II-B
54	佐伯土木事務所	急傾斜	野原地区	佐伯市弥生	小田	橋幸礼遺跡	I-C
55	佐伯土木事務所	河川改修	井瀬川	佐伯市弥生	大坂本		II-B II-C
56	佐伯土木事務所	河川改修	久留瀬川	佐伯市直川	上直見	神ノ原遺跡	I-D II-D
57	竹田土木事務所	交付金 道路改良	庄内久住線	竹田市	久住町久住	久住遺跡	I-C II-C
58	竹田土木事務所	交付金 道路改良	庄内久住線	竹田市	蔵入町下田北		II-B
59	竹田土木事務所	交付金 交通安全	庄内久住線	竹田市	久住町梧木	池澤遺跡	I-B II-B II-C

第8表 令和元年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

No.	事業者名	事業名	路線名・ 河川名等	事業箇所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
60	竹田土木事務所	一般改良	神原玉来線	竹田市	太田	牧道跡	I-C II-C
61	竹田土木事務所	一般改良	竹田五ヶ瀬線	竹田市	九尾野		II-A
62	竹田土木事務所	交付金 都計街路	玉来吉田線	竹田市	玉来		II-A II-C
63	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	三重野津原線	豊後大野市	大野町露北	藤本遺跡群	I-C
64	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	三重新殿線	豊後大野市	千歳町前田～ 三重町百枝	上田原遺跡群 上田原東遺跡	I-A I-C II-B
65	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	三重新殿線	豊後大野市	三重町内田		II-A
66	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	緒方朝地線	豊後大野市	朝地町上尾塚	高城跡	I-C
67	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	宇目清川線	豊後大野市	三重町伏野	中津無礼遺跡	I-C
68	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	百枝大野線	豊後大野市	三重町百泉	陣笠遺跡 百枝(小学校)遺跡	I-C
69	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	国道502号	豊後大野市	清川町白尾	市史跡観音堂石仏群	I-B
70	豊後大野土木事務所	交付金 交通安全	国道336号	豊後大野市	三重町小坂	三重原遺跡群	I-B
71	豊後大野土木事務所	河川改修	奥岳川	豊後大野市	清川町三玉	中村遺跡群	I-C
72	豊後大野土木事務所	地すべり	山内地区	豊後大野市	大針町山内	志田原遺跡	I-C
73	豊後大野土木事務所	通常砂防	黒橋川	豊後大野市	朝地町黒林	赤橋遺跡	I-D
74	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	中津留轟牧口停車場線	豊後大野市	清川町宇田枝	津留遺跡群	I-B
75	豊後大野土木事務所	河川改修	大野川	豊後大野市	三重町茂橋 千歳町高山	宇分瀬遺跡	I-B II-B
76	玖珠土木事務所	道路改良	雲曲野田線	九重町～ 玖珠町	松木～岩室		II-B
77	玖珠土木事務所	急傾斜	井の尻2地区	玖珠町	面日市		II-B
78	日田土木事務所	一般改良	朝田日田線	日田市	小山	長者原遺跡	I-A I-C
79	日田土木事務所	交通安全	西有田豆田橋	日田市	西有田		II-A
80	日田土木事務所	一般改良	和田大橋停車場線	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-D II-D
81	日田土木事務所	交付金	鯨瀬大宮線	日田市	高瀬	熊河遺跡 赤皿跡(高瀬奥里)	I-A I-B
82	日田土木事務所	交付金	国道212号	日田市	大山町西大山	鎌手遺跡	I-C II-C
83	日田土木事務所	一般改良	宝珠山日田線	日田市	小野		II-A II-B II-C
84	日田土木事務所	補助	国道212号	日田市	花月～三和 (日田公園) /	安全遺跡 日田赤星遺跡	I-A II-A II-C
85	日田土木事務所	補助	国道212号	日田市	三和～熊皿 (日田拉麵)	三和飯田遺跡 日田赤星遺跡	I-A I-C II-C
86	日田土木事務所	河川改修	二串川	日田市	友田		II-B II-C
87	日田土木事務所	河川改良	田代川	日田市	二串	熊本遺跡	I-B II-B
88	日田土木事務所	河川改良	渡里川	日田市	三和	三和飯田遺跡	I-D

第9表 令和元年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(4)

No.	事業者名	事業名	路線名・ 河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
89	日田土木事務所	災害復旧助成	鶴河内川	日田市	鶴河内	大肥下河内遺跡	I-C II-C
90	日田土木事務所	災害復旧国道緊急	大肥川	日田市	大肥～夜明	大肥古竹遺跡 萩原遺跡 古里敷遺跡	I-A I-B I-C
91	日田土木事務所	火山砂防	中大山川②	日田市	大山町西大山	中川原遺跡	I-A
92	日田土木事務所	急傾斜地崩壊対策	八大地区	日田市	鹿有田	森ノ元遺跡	I-C
93	日田土木事務所	通常砂防	吉竹川	日田市	大肥	大肥吉竹遺跡	I-D
94	中津土木事務所	道路改良	国道 212 号 (那馬橋道路)	中津市	那馬橋町 大島	大島横穴墓群	I-C
95	中津土木事務所	道路改良	国道 212 号 (日田山国道路)	中津市	山国町 守美		II-B
96	中津土木事務所	道路改良	万田四日市線 (永添 2)	中津市	永添	沖代地区桑里跡 古代豊前遺跡 西永添遺跡	I-A
97	中津土木事務所	道路改良	鍋島植野線 (植野 2)	中津市	植野	植野市座遺跡 植野貝塚 植野古城遺跡	I-B
98	中津土木事務所	道路改良	中津高田線 (今津)	中津市	今津～鍋島		II-A II-C
99	中津土木事務所	道路改良	筑見成恒中津線 (原口 2)	中津市	原口	原口遺跡	I-A
100	中津土木事務所	道路改良	中津高田線 (角木)	中津市	角木		II-B
101	中津土木事務所	道路改良	臼木沖代線 (一ツ松)	中津市	一ツ松	沖代地区桑里跡	I-B
102	中津土木事務所	道路改良	筑見成恒中津線 (田口)	中津市	三光 田口	庵ノ尾横穴墓群 増雲寺遺跡	I-A II-A
103	中津土木事務所	道路改良	外馬橋鋪失堂線 (牛神)	中津市	牛神	一ツ松城跡	I-A II-A
104	中津土木事務所	河川改修	山国川	中津市	那馬浜町 植山路～宮裏		II-B
105	中津土木事務所	河川改修	山国川	中津市	那馬浜町 宮裏		II-B
106	中津土木事務所	重要港湾	中津港	中津市	田尻	舞手横東段上遺跡	I-B II-C

第10表 令和元年度 土木建築部実施事業に伴う埋蔵文化財本調査・試掘・確認・立会調査一覧(1)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国東土木事務所	国道国家安岐線交通安全事業	国東市国東町小原		立会	平成31年4月9日			本調査なし
2	大分土木事務所	本田川河川改良事業	大分市柳	細地区桑里跡	立会	平成31年4月10日			本調査なし
3	大分土木事務所	生石地区砂防施設再生工事	大分市生石		立会	平成31年4月11日	防空壕 7基		本調査なし
4	竹田土木事務所	県道白丹竹田線道路改良事業	竹田市黒田川		立会	平成31年4月15日			本調査なし
5	中津土木事務所	山国川河川改良事業	中津市那馬渡町宮園	朱羽遺跡	立会	平成31年4月16日			本調査なし
6	国東土木事務所	国道国東安岐線交通安全事業	国東市国東町小原		立会	平成31年4月17日			本調査なし
7	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町百枝～上田原		試掘	平成31年4月23日～4月25日		ナメカイ小片、漆器片、角器	本調査なし
8	中津土木事務所	中津南高校 CB 橋改修工事	中津市高瀬	高瀬遺跡	立会	平成31年5月13日			本調査なし
9	中津土木事務所	山国川広域河川改修事業	中津市那馬渡町大島		立会	平成31年5月16日			本調査なし
10	玖珠土木事務所	井ノ尾2地区急傾斜地崩壊対策事業	玖珠町国日市		試掘	平成31年5月22日	防空壕 2、イモ穴 1		本調査なし
11	教育財務課	賢・50学校寄宿舎新築工事	大分市金地町3丁目		立会	平成31年7月4日			本調査なし
12	大分土木事務所	上小原地区急傾斜地崩壊対策事業	山重市庄内町庄内原		立会	平成31年7月11日			本調査なし
13	宇佐土木事務所	県道宇佐本郷馬保線道路改良事業	宇佐市江原賀	宇佐地区桑里跡	立会	平成31年7月17日	煉瓦構造物破砕物		本調査なし
14	大分土木事務所	上小原地区急傾斜地崩壊対策事業	山重市庄内町庄内原		立会	令和元年7月24日～7月25日	横穴遺構 1		本調査なし
15	日田土木事務所	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市日高	法恩寺1～7号墳	立会	平成31年8月7日			本調査なし
16	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町西原	陣前遺跡、百枝(小学校)遺跡	確認	平成31年8月20日	ピット、整穴	弥生土器、磁器	本調査
17	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町上田原	上田原遺跡群	確認	平成31年8月21日		磁器	本調査なし
18	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町上田原	上田原東遺跡	確認	平成31年8月22日	整穴遺構、土坑、ピット	弥生土器	本調査
19	教育財務課	中津支援学校給食棟新築工事	中津市大塚		立会	平成31年8月29日			本調査なし
20	豊後大野土木事務所	国道326号交通安全事業	豊後大野市三重町小坂	三重原遺跡群	確認	平成31年9月2日			本調査なし
21	中津土木事務所	県道筑良成橋中津線道路改良事業	中津市三光原口	原口遺跡	確認	平成31年9月12日		陶磁器	本調査なし
22	大分土木事務所	生石地区砂防施設再生工事	大分市生石		立会	平成31年9月27日	防空壕		本調査なし
23	中津土木事務所	山国川広域河川改修事業	中津市那馬渡町大島		立会	平成31年10月10日			本調査なし
24	大分土木事務所	大分港成/市地区重要橋高改修事業	大分市柳		立会	平成31年10月23日			本調査なし
25	大分土木事務所	国道197号交通安全事業	大分市城崎町	府内城・城下町	立会	平成31年11月7日		陶磁器	本調査なし
26	中津土木事務所	国道212号交通安全事業	中津市三光土田		立会	平成31年11月11日			本調査なし
27	日田土木事務所	大肥川河川災害復旧等田邊緊急事業	日田市大肥	大肥吉竹遺跡	確認	令和元年11月13日～11月14日	溝、土坑、建群	須原器、土師器、陶磁器	本調査
28	豊後大野土木事務所	豊後大野支援学校体育倉庫新築仮設工事	豊後大野市三重町百枝	釜屋久保遺跡群	立会	平成31年11月19日		チャート小片	本調査なし
29	宇佐土木事務所	県道宇佐本郷馬保線道路改良事業	宇佐市江原賀	宇佐地区桑里跡	立会	平成31年11月27日		土師器、瓦器、瓦葺土器、磁器	本調査なし
30	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町百枝～上田原		立会	平成31年11月29日			本調査なし
31	教育財務課	高等特別支援学校新築工事	大分市東大道町2丁目	東大道遺跡	確認	平成31年12月9日		土師器	本調査なし

第11表 令和元年度 土木建築部実施事業に伴う埋蔵文化財本調査・試掘・確認・立会調査一覧(2)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
32	白杵土木事務所	国道502号交通安全事業	白杵市篠穂	稲穂遺跡	確認	令和元年12月11日～12月12日			本調査なし
33	別府土木事務所	県道山香院内線道路改良事業	杵築市山香町野原		試掘	平成31年12月16日		白磁	本調査なし
34	別府土木事務所	県道佐田山管線道路改良事業	杵築市山香町立石		試掘	平成31年12月16日			本調査なし
35	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町上田原	上田原東遺跡	確認	平成31年12月17日	甕穴遺物、ビント	磁器	本調査
36	教育財保護	日田林工高校弓道場新築工事	日田市吹上町	日田桑屋遺跡	立会	平成31年12月23日			本調査なし
37	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市上原方	玉沢地区茶屋跡	確認	平成31年12月24日			本調査なし
38	中津土木事務所	藤田川河床掘削事業	中津市本耶馬溪町藤田	中/島遺跡	立会	平成32年1月30日			本調査なし
39	別府土木事務所	城山地区砂防施設再生事業	杵築市城山	杵築城跡	立会	平成32年2月10日			本調査なし
40	豊後大野土木事務所	県道三重新線道路改良工事	豊後大野市三重町上田原	上田原東遺跡	立会	平成32年2月10日		弥生土器	本調査なし
41	豊後大野土木事務所	豊後大野総合庁舎庁舎棟解体工事	豊後大野市三重町市場	市場遺跡	立会	平成32年2月18日			本調査なし
42	日田土木事務所	出雲寺地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市日高	法恩寺1～7号墳	立会	平成32年2月27日			本調査なし
43	国東土木事務所	国道213号交通安全事業	国東市国見町伊美	伊美赤土	立会	平成32年3月10日		縄文土器、弥生土器	本調査なし

第12表 令和元年度受託事業に伴う埋蔵文化財試掘確認・立会調査一覧

番号	事業者名	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果	
1	国立大学法人	大分大学	大分大学(王子新町他)湖岸改修工事	大分市上野丘東	上野遺跡群	立会	平成31年4月12日		本調査なし	
2	国立大学法人	大分大学	大分大学(王子新町他)回廊改修工事	大分市錦町1丁目	中里大友府内町跡	立会	平成31年4月15日		本調査なし	
3	国土交通省	大分川河川国道事務所	三光本耶馬溪道路	中津市本耶馬溪町藤倉		試掘	平成31年4月16日～平成31年4月17日	縄文土器、石器	本調査	
4	国土交通省	大分川河川国道事務所	大分川米良川改修事業	大分市津守地先	大分川河川航3遺跡	確認	平成31年4月17日		本調査なし	
5	公立大学法人	大分県立芸術文化短期大学	芸術文化短期大学キャンパス整備事業	大分市上野丘東	上野遺跡群	立会	平成31年5月13日		本調査なし	
6	防衛省	陸上自衛隊筑城駐屯地業務隊	発電機施設整備工事	玖波町大字帆足	各基台遺跡	試掘	平成31年7月25日		弥生土器	本調査なし
7	防衛省	九州防衛局	防衛庁新設土木その他工事	大分市賢野		立会	平成31年9月4日		本調査なし	
8	気象庁	大分地方気象台	太陽電池パネル施設費特受工事	日田市三本松2丁目	日田桑屋遺跡	立会	令和元年10月4日		本調査なし	
9	国土交通省	大分川河川国道事務所	三光本耶馬溪道路	中津市本耶馬溪町藤倉		試掘	令和元年11月21日		本調査なし	
10	気象庁	大分地方気象台樹木伐採・撤去・移植工事	大分市長浜町3丁目	中里大友府内町跡	立会	平成32年3月3日			本調査なし	

## V 県内遺跡発掘調査

### (1) 県事業に伴う試掘確認・立会調査概要

#### 1. 確認調査

遺跡名		所在地	豊後大野市三重町百枝～上田原
調査原因	県道三重新設線道路改良工事	調査期間	平成31年4月23日～4月25日
調査担当	友岡信彦、横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	陶器、磁器、サヌカイト剥片

調査地は木ノ元山西麓の台地上である。

調査地1では表土を30cm除去すると、黄褐色ロームの地山に達する。調査地2では耕作土(約20cm)下に再堆積の黒色土(20cm)があり、その下は黒色土混じりで締まりのない暗褐色土や黄褐色土の厚い堆積が認められ、天地返しを受けた状況が窺えた。

調査地3は谷部で、厚さ45cmの表土下に砂混りの暗褐色土(盛土、70cm)があり、暗褐色土(50cm)、砂礫混りの淡褐色土(80cm)、暗青灰色粘質土の湿地堆積層が認められる。

遺物は調査地1から近世陶磁器、サヌカイト剥片が出土したが、各調査地とも遺構は確認されなかった。第4図1は調査地1出土の堺摺鉢、2は調査地3で採集した施軸陶器碗で、高台内に墨書が認められる。

以上の結果、工事実施に問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	杵築市山香町大字野原
調査原因	県道山香町内線道路改良事業	調査期間	令和元年12月16日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	白磁

調査地は八坂川と立石川に挟まれた沖積平野上である。調査地の西端は段丘となっており、その段丘上では平成30年度の試掘調査で弥生時代～中世頃の遺構・遺物が出土し、恒道原田遺跡として大分県遺跡台帳に新規登録を行っている。

調査地の層序は、第1層：褐色土(耕作土、20cm)、第2層：淡灰色粘質土(20cm)、第3層：淡灰褐色礫混土(10cm)、第4層：淡褐色粘質土(20～50cm)、第5層：暗灰色砂礫(20cm層)である。1トレンチの耕作土中から中世の白磁玉縁碗の細片が1点出土したが、遺構は確認されなかった。

以上の結果から、当該工事による埋蔵文化財への影響はないと判断した。



遺跡名		所在地	杵築市山香町大字立石
調査原因	県道佐田山香線道路改良事業	調査期間	平成30年6月12日～8月27日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は立石川に注ぐ支流によって形成された谷の平坦地上である。調査地の層序は、1トレンチでは淡褐色土(耕作土、20cm)、褐色腐混土(20cm)、淡黄色粘質土(盛土、100cm)、淡褐色腐混土(30cm)、淡黄白色腐混土(地山)、2トレンチでは淡褐色土(耕作土、20cm)、灰黄褐色土(床土、10cm)、淡黄灰色土(下部にマンガンを沈着、20cm)、黄褐色粘質土(30cm)、淡黄白色腐混土(地山)の堆積を確認した。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。



## 2. 確認調査

遺跡名	陣箱遺跡・百枝(小学校)遺跡	所在地	豊後大野市三重町西泉
調査原因	国道212号道路改良事業	調査期間	令和元年8月20日
調査担当	横澤 慈	時期	弥生時代後期
遺構	竪穴建物、ピット	遺物	弥生土器、磁器

調査地は大野川右岸の河岸段丘上である。

陣箱遺跡では、表土下に黒褐色土(クロボク)が認められ、黄色ローム質土の地山に至る。これらトレンチでは、地山面で数基の柱穴と竪穴建物を検出した。遺構検出高は地表下80～170cmである。遺構から遺物は出土していないが、クロボク層中から弥生土器が出土したことや、調査地周辺の発掘調査では弥生時代後期～古墳時代前期の集落跡が確認されていることから、これらとはほぼ同時期の遺跡の可能性が高い。一方、陣箱遺跡とは渠道を挟んで北側に位置する百枝(小学校)遺跡では、遺構・遺物ともに確認されなかった。

以上の結果から、遺構を確認した陣箱遺跡については本発掘調査を実施した。





遺跡名	上田原遺跡群	所在地	豊後大野市三重町上田原
調査原因	県道三重新線道路改良事業	調査期間	令和元年8月21日
調査担当	横澤 慈	時期	
遺構		遺物	陶磁器

調査地は大野川右岸の河岸段丘上である。

調査地では水田層の下には場整備時の整地層や旧河道を埋めた暗青灰色土があり、淡黄色礫混土ないし淡黄白色礫混土の地山層に至る。暗青灰色土から近世磁器1点が出土したが、遺構は確認されなかった。第4図3は架付磁器皿である。

以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。



遺跡名	上田原東遺跡	所在地	豊後大野市三重町上田原
調査原因	県道三重新線道路改良事業	調査期間	令和元年8月22日・12月17日
調査担当	横澤 慈	時期	弥生時代
遺構	竪穴建物、土坑、ピット	遺物	弥生土器、陶磁器

調査地は大野川を北に見下ろす台地上の平坦地及び丘陵上である。

表土、暗褐色土、黄色土混じりの暗褐色土、黄色ローム質土の堆積が認められる。黄色ローム上で竪穴建物や土坑、柱穴等の遺構を検出した。各トレンチから弥生土器が出土しており、弥生時代の集落跡と判断される。遺構分布に濃淡はあるものの、ほぼ台地上全体に遺跡が広がる可能性が高い。一方、台地の南に続く丘陵上では表土を剥ぐと礫質の地山層が見られる状態で、遺構・遺物は認められなかった。また、台地の縁辺部において角錐状石器の破片も採集しており、旧石器時代の遺跡も存在する可能性が高い。

以上の結果から、遺構が確認された範囲については令和2度にも本調査を行う予定である。



遺跡名	原口遺跡	所在地	中津市三光原口
調査原因	県道沿見成恒中津線道路改良事業	調査期間	令和元年9月12日
調査担当	横事 慈	時期	—
遺構	—	遺物	陶磁器

調査地は山国川と犬丸川に挟まれた洪積台地上である。

調査地の層序は、1トレンチでは第1層：淡褐色土（盛土、30cm）、第2層：灰褐色土（30cm）、第3層：明黄褐色土（20cm）、第4層：淡黄褐色砂礫混土（地山）である。2トレンチでは第1層：褐色土（20cm）、第2層：淡黄白色砂質土（20cm）、第3層：灰黄褐色粘質土（60cm）、第4層：礫層が確認され、礫層に達した時点で湧水が著しく、それ以上の掘り下げができなかった。1トレンチの盛土から数点の近世陶磁器が出土したが、調査地から遺構は確認されなかった。第4図4・5は1トレンチ出土遺物で、4は染付磁器皿、5は肥前系陶器の摺鉢である。

以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。



遺跡名	大肥吉竹遺跡	所在地	日田市大字大肥
調査原因	大肥川河川災害復旧等関連緊急事業	調査期間	令和元年11月13日～11月14日
調査担当	横澤 慈	時期	古墳時代～古代
遺構	溝、土坑、柱穴、流路	遺物	須恵器、土師器

調査地は大肥川左岸の河岸段丘上である。JR日田彦山線を挟んだ河川側では、日田市教育委員会が実施した発掘調査で古墳時代～奈良時代の大規模な集落跡が確認されている。

調査地は広範囲にわたるため土層状況は一様ではないが、調査地の中央部では淡灰白色粘質土の上面が遺構確認面となり、調査地の両端部では水田層下に氾濫層である砂礫層が確認される。遺構確認面の高さは現地表下約50～200cmである。遺構は一部トレンチで溝や土坑、柱穴等を検出した。溝の中には溝を塞ぐように木材が出土したものがおり、井堰の可能性も考えられる。遺物は少量ながら須恵器や土師器が出土しており、日田市教育委員会の発掘調査で確認された集落の縁辺部にあたると考えられる。



以上の結果から、遺構が確認された範囲については令和2年度に本調査を行う予定である。

遺跡名	播磨遺跡	所在地	白杵市大字播磨他
調査原因	国道502号交通安全事業	調査期間	令和元年12月11日～12月12日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は白杵川右岸の沖積平野上である。

調査地は広範囲にわたるため土層状況は一様ではないが、表土（耕作土、20 cm）・淡橙褐色土（床土、10 cm）下に褐色土や灰褐色土、淡黄褐色土等の堆積が認められ、その下で河川氾濫の砂礫層に至る。砂礫層の検出高は地表下50～90 cmである。いずれの調査地とも表土・床土下は河川作用による自然堆積層である可能性が高い。各調査地とも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果、工事实施に問題ないものと判断した。



遺跡名	玉沢地区条里跡	所在地	大分市大字下宗方
調査原因	国道442号道路改良事業	調査期間	令和元年12月24日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大分川と七瀬川に挟まれた沖積平野上である。

調査地の層序は、第1層：盛土（60～100 cm）、第2層：灰色土（耕作土、20 cm）、第3層：暗灰色土（40～60 cm）、第4層：暗黄灰色粘質土（20 cm）、第5層：暗灰色粘質土（40 cm）、第6層：淡灰色粘質土である。宅地や店舗用地となっていたため、一部トレンチでは全体に旧建物基礎等の攪乱を受けていた。地表下約180 cmで湧水が認められ、耕地化前は湿地帯であったと推測される。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果から、工事实施に問題ないものと判断した。



### 3. 立会調査

遺跡名	宇佐地区条里跡	所在地	宇佐市大字江須賀
調査原因	県道宇佐小耶馬溪線道路改良事業	調査期間	令和元年7月17日
調査担当	横澤 慈	時期	近代
遺構	煉瓦構造物破砕層	遺物	—

調査地は耶馬川左岸の沖積地で、第二次世界大戦時には宇佐海軍航空隊が置かれ、その関連施設が点在していたエリアである。

調査地の層序は、第1層：褐色土（盛土、80 cm）、第2層：多量の煉瓦や玉石・近代陶磁器を含む灰色砂質土（90 cm）、第3層：淡黄褐色砂質土（地山）である。調査地から中世以前の遺構・遺物は確認されなかったが、煉瓦層は構造物（建物）を解体・整地したものであり、宇佐海軍航空隊の関連施設である可能性が高い。こうしたことから、宇佐市教育委員会ともその取扱いを協議し、工事は宇佐市教育委員会立会の下で施工することとした。



遺跡名		所在地	由布市庄内町庄内原
調査原因	上小原地区急傾斜地崩壊対策事業	調査期間	令和元年7月11日～7月25日
調査担当	横澤 慈	時期	近現代
遺構	横穴遺構 1	遺物	—

調査地は大分川の左岸、上小原集落背後の丘陵斜面である。丘陵部は数段の平坦地が造成されており、その平坦地に宅地が営まれている。近接する小路遺跡では古墳時代の横穴墓が確認されている他、調査地の東にある大徳寺には大友氏8代氏時の墓塔と伝わる無縫塔が崖面の麓に納められ、その周囲には石塔部材が点在している。この「大徳寺の無縫塔」は由布市の有形文化財に指定されている。

調査の結果、上位平坦面と中位平坦面の間の斜面にある凝灰岩層を穿つ横穴遺構を1基確認したため、その発掘と記録作成を行った。横穴は宅地造成の際に前庭部から天井部にかけて大きく削平されており、床面の一部と奥壁をわずかに残す程度である。その奥壁も随所に樹木根による破壊を受けており、残存状況は悪い。床には60cm程の上砂が堆積していたが、近年まで農具等の資材置き場に利用されていたため、土中には腐材や肥料袋片、ガラス等を含んでいた。

遺構の平面形状は方形で、南壁面は片袖状に若干屈曲し、南西隅部は丸みを持ち、北西隅部はやや鋭れる。床面前方から奥壁にかけては20 cm程の傾斜を持つ。排水溝や欄干等の施設は確認されない。奥壁面は北西隅部上端がわずかに残存し、壁面には粗いノミ痕が随所に残る。規模は床面で幅4.98m、奥行2.00m、高さ2.07m以上を測る。出土遺物もなく構築時期は不明であるが、遺構の規模や構造からすると古墳時代の横穴墓である可能性は低い。大徳寺周辺には横穴が点在<sup>1)</sup>することから、中世以降の信仰に伴う遺構の可能性もある。周辺にはまだ同様の横穴が複数確認されるが、これら遺構の時期や用途の解明のためには地道な調査の積み重ねが必要で、今後の開発に際しても注意が必要である。

1) これまでも数基の横穴を調査し、以下に報告している。

松本弘弘 2014 「県内遺跡発掘調査（小遺跡）」『大分県内遺跡発掘調査情報 17』、大分県教育庁生涯文化財センター

横澤 慈 2016 「大分県内遺跡発掘調査 急傾斜上小原町地区立会調査」『大分県内遺跡発掘調査情報 18』、大分県教育庁生涯文化財センター



調査前状況



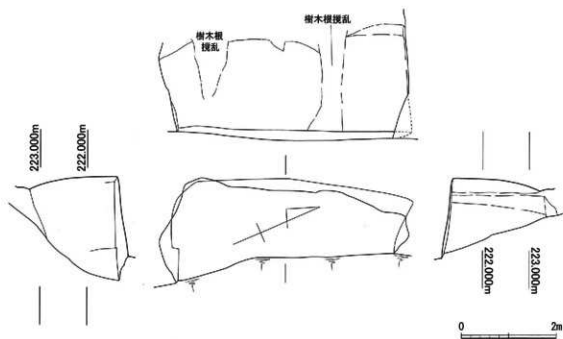
横穴遺構（東から）



横穴遺構（南から）



奥壁の調整痕



第1図 上小原地区遺構実測図

遺跡名	茶屋久保遺跡群	所在地	豊後大野市三重町赤嶺
調査原因	農業大学校肥育牛舎棟新築他工事	調査期間	令和元年11月19日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	チャート剥片

調査地は三重川左岸の台地上である。

調査地の層序は、第1層：灰褐色土（10 cm）、第2層：黄色土混りの淡褐色土（20～40 cm）、第3層：黄褐色ローム質土（20 cm以上）で、調査区北西端部で部分的に黒褐色土が認められる。この黒褐色土は締まりがなく、堆積もなだらかであり、低地部に土を入れ整地したものと考えられる。調査地からはチャートの剥片（第4図6）1点が出土したが、原位置を保たない遊離したものである。なお、遺構は確認されなかった。基礎掘削深度において遺構が確認されないことから、工事実施に問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	豊後大野市三重町
調査原因	県道三重新設線道路改良工事	調査期間	令和元年7月17日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

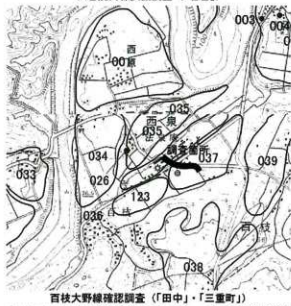
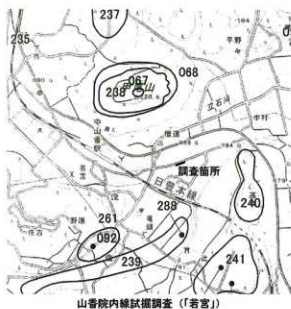
調査地は木ノ本山西側の丘陵緩斜面の平坦地及び緩斜面、台地上の水田部である。

丘陵斜面の平坦地では第1層：淡灰褐色土（表土、20 cm）、第2層：黒褐色土（クロボク、20 cm）、第3層：暗褐色土（20 cm）、第4層：黄色ローム質土（80 cm）、第5層：風化雑混りの黄色土（30 cm）、第6層：暗褐色粘質土（30 cm）、第7層：暗黄色土が確認されるが、斜面地では表土下に第5層が認められ、かなりの削平を受けた状況が確認された。

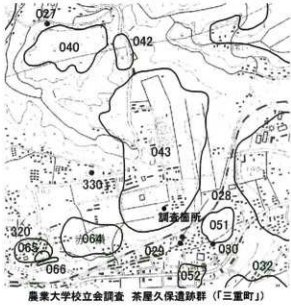
水田部では第1層：褐色土（耕作土、20 cm）、第2層：風化雑混りの黒褐色土（100 cm）、第3層：黄色土と黒褐色土の混合土（40 cm）、第4層：暗褐色粘質土の堆積がされた。各調査地とも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。



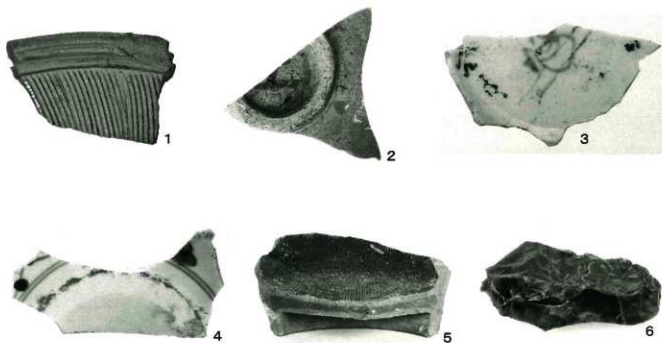
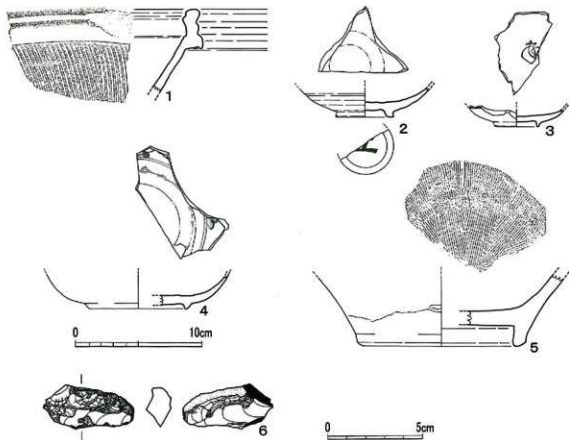


第2図 大分県内遺跡発掘調査（県事業）調査地点①（大分県遺跡地図掲載1/25,000地形図に加重）



第3回 大分県内遺跡発掘調査 (県事業) 調査地点② (大分県遺跡地図掲載1/25,000地形図に加筆)





第4図 県事業に伴う試掘確認・立会調査出土遺物

## (2) 国・その他事業に伴う試掘確認・立会調査概要

### 1. 試掘調査

遺跡名		所在地	中津市本耶馬溪町落合
調査原因	国道 212 号三光本耶馬溪道路	調査期間	平成 31 年 4 月 16 日～4 月 17 日
調査担当	服部真和	時期	縄文時代晩期
遺構	土坑？	遺物	縄文土器、石器

調査地は西谷川左岸の河岸段丘上である。

調査地の層序は、第 1 層：水田層、第 2 層：粘性のある暗褐色土、第 3 層：礫混じりの褐色土（基盤層）である。第 2 層は部分的に認められ、一部で縄文時代晩期の土器や石器を含む包含層である。この遺物包含層が分布する範囲の第 3 層上面で土坑状のプランを確認したが、遺構かどうかは判断としない。その他の地区では表土を除去すると基盤層が見れる状態で、後世の農地造成等により削平された状況が窺えた。

調査の結果、遺物包含層を確認した範囲については本調査が必要と判断し、「宮ノ下遺跡」として大分県遺跡台帳に新規登録を行うとともに、令和元年度に本調査を実施した。



遺跡名		所在地	中津市本耶馬溪町落合
調査原因	国道 212 号三光本耶馬溪道路	調査期間	令和元年 11 月 21 日
調査担当	服部真和	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は西谷川左岸の河岸段丘上で、縄文時代晩期の遺物包含層を確認した宮ノ下遺跡の北方にあたる。

調査地の層序は、第 1 層：水田層（20～30cm）、第 2 層：酸化鉄分及びマンガンが沈着する橙色土（10cm）、第 3 層：粘性のある黄褐色砂質土（基盤層）である。調査地全体において、後世の水田造成等により削平を受けている状況が認められ、遺構・遺物ともに確認されなかった。

以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。



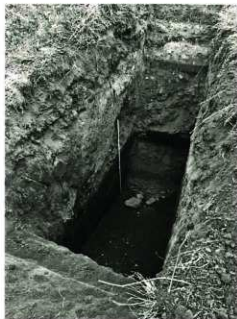
## 2. 確認調査

遺跡名	大分川河川敷3遺跡	所在地	大分市大字津守地先
調査原因	大分川米良川改修事業	調査期間	平成31年4月17日
調査担当	綿貫俊一	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大分川と米良川の合流点、米良川右岸の河川敷である。

調査地では地表下約2.4mは埋土であり、その下に砂質の黒色土と砂層の互層状の堆積が認められた。最終的に地表下約3.6～3.7mまで掘り下げたが、遺構・遺物ともに確認できなかった。

以上の結果、工事実施に問題ないものと判断した。



遺跡名	名草台遺跡	所在地	玖珠町大字帆足
調査原因	玖珠駐屯地発電機施設整備工事	調査期間	令和元年7月25日
調査担当	綿貫俊一	時期	弥生時代
遺構	—	遺物	弥生土器

調査地は森川右岸の台地上である。

調査地の層序は、第1層：バラス層(40cm)、第2層：暗褐色土(55cm)、第3層：ローム混じりの暗褐色土である。第2層は上面から中位にかけて、弥生時代後期末の土器が出土しており、当該期の遺物包含層である。しかし、第2層の中位から下位にかけて局所的に攪乱を受けており、遺構は確認できなかった。

出土遺物は第6図7～11に示した。いずれも弥生土器で、7は甕、8は壺、9～11は高坏である。

調査の結果、遺構が確認されないことから、工事実施に問題ないものと判断した。





三光本耶馬溪道路試掘調査(宮ノ下) (「耶馬溪東部」)



三光本耶馬溪道路試掘調査(落合) (「耶馬溪東部」)

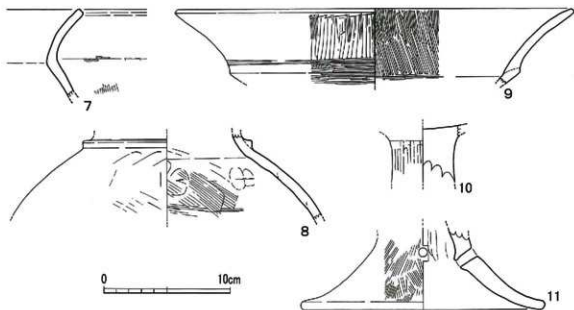


米良川確認調査 大分河川敷3遺跡 (「大分」・「鶴崎」)



玖珠駐屯地確認調査 名草台遺跡 (「豊後森」)

第5図 大分県内遺跡発掘調査(国・その他事業) 調査地点(大分県遺跡地図掲載1/25,000地形図に加筆)



第6図 国その他事業に伴う試掘確認調査出土遺物

## VI 近世重要遺跡詳細分布調査

大分県は旧国の豊後と豊前南部からなり、豊後は鎌倉時代以来大友氏が守護として支配してきたが、文禄2年(1593)に大友義統が改易されて以降、近世には一國全体を統治する大名が現れず、大分県は「八藩七領」(中津、杵築、府内、臼杵、佐伯、岡、日出、森の各藩と7つの分知領一肥後、延岡、島原各藩の飛地、立石(日出分藩)、時枝(旗本領)、宇佐神宮領、幕府直轄地(天領))と呼ばれる小藩分立の状態となった。この小藩分立により、県内各地で様々な産業や文化が生み出されることとなった。

このように近世という時代は現在の大分県に大きな影響を与えているが、埋蔵文化財については近世城郭やその城下町、陶磁器窯等の一部の産業遺跡は周知の埋蔵文化財包蔵地として保護の対象になっているものの、一般的な集落遺跡については十分な保護措置が図られていないのが現状である。そこで、近世集落を対象に、屋敷や寺院、墓地等、集落を構成する要素について現地調査を実施し遺跡の現状を把握するとともに、保護に関する統一的な基準を作成し、その保護を図ることを目的に、平成29年度から調査に着手している。

令和元年度は県北部地域(中津市・宇佐市・豊後高田市)に、新たに国東市を対象として加え調査を実施した。現地調査では、集落を構成する寺社(とくに神社)や墓地は近代以降統合や整理がなされ原位置を止めないものが多いものの、いくつかの集落では宅地や道路は近世以来の地割を踏襲している状況が確認された。

令和元年12月19日～12月20日にかけては調査委員会を開催し、学識者から調査方法や調査成果、近く刊行を予定する調査報告書の構成等について指導助言を受けた。



調査委員会開催状況(令和元年12月19日)

## 報告書抄録

ふりがな	おおいたけんないりせきはつくちようさがりむら							
書名	大分県内遺跡発掘調査概報							
副書名								
巻次	23							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	横澤 慈(編集)、友岡信彦、綿貫俊一、服部真和、土谷崇夫							
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター							
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1番61号				TEL 097-552-0077			
発行年月日	西暦 2020年 3月 31日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	° / '	° / '		m <sup>2</sup>	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
要約	<p>本書は令和元年度国庫補助事業として実施した大分県内遺跡発掘調査の概要報告である。</p> <p>調査は令和2年度大分県農林水産部実施事業に伴う分布調査、令和2年度大分県土木建築部実施事業に伴う分布調査、令和元年度大分県実施事業に係る試掘確認・立会調査、及び国・その他機関が実施する令和元年度実施事業に伴う試掘確認・立会調査等である。また、遺跡詳細分布調査として、中津市・宇佐市・豊後高田市・国東市を対象に、近世重要遺跡詳細分布調査を実施した。</p>							

---

---

大分県内遺跡発掘調査概報 23

発行年月日 令和2年3月31日  
編 集 大分県立埋蔵文化財センター  
所 在 地 〒870-0152 大分市牧緑町1-61  
TEL. 097 (552) 0077  
印 刷 外堀印刷有限公司  
〒870-0025 大分市顕徳町1-10-21  
TEL. 097 (536) 2666

---

---

